
令和7年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
日本代表選抜大会の手引き

選抜大会開催日：2025年8月5日（火）

募 集 期 間：2025年4月1日（火）～5月7日（水）締切

審査資料締切日：2025年6月24日（火）

目 次

1	目的/日本代表選抜方法/参加資格/参加方法	1
2	規則	1
3	発表ガイドライン	2
4	大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務	3
5	審査	4
6	表彰	4
7	研究発表抄録集	5
8	見学者への公開	5
9	審査結果発表・表彰式	5
10	懇親会	5
11	スチューデント・クリニシヤンの旅費/備品	5
12	服装	6
13	本会ホームページへの掲載	6
14	提出物	7
15	日本大会参加に際しての注意事項とお願い	8
16	スチューデント・クリニシヤンとSCADA (SCRП同窓会) との交流機会	8
●添付書類一覧		
(書式1)	参加申込書(大学用)	9
(書式2)	大学代表通知書	10
(書式3)	提出物送付状	12
(書式4)	研究発表抄録(和文・英文)	14
(書式5)	研究発表内容の要旨・研究発表内容の紹介	20
(書式6)	共同研究者: 研究発表抄録集への氏名掲載申請書	22
(書式7)	研究指導関係者: 研究発表抄録集への氏名掲載申請書	23
(書式8)	承諾確認書	24
(書式9)	宿泊申込書	25
[別紙1]	日本大会参加に際しての注意事項とお願い	26
[別紙2]	プレゼンテーションガイド	27
[別紙3]	審査採点項目参考資料	29
[別紙4]	提出物チェックリスト	30

1 目的/日本代表選抜方法/参加資格/参加方法

1.1 目的

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（以下、「SCRP」という）は、歯科医師/歯学研究者の生涯教育に関連し、国際歯科研究学会米国部会（以下、「AADOCR*」という）・歯科医師会等による主催、デンツプライシロナ インク（米国本社）後援で行われている、歯学生によるグローバルな研究発表大会である。

日本においては、日本歯科医師会（以下、「本会」という）主催による日本代表選抜大会（以下、「日本大会」という）として、歯学生のリサーチマインドの育成/研究意欲の向上、とりわけ歯学教育を受ける中で自ら興味をもったテーマに対して研究心をもって探究する姿勢を育み、AADOCR主催学術大会への参加による歯学生の国際交流の促進を図ることを目的として、日本代表1名を選抜する。

*AADOCR: American Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research

1.2 日本代表選抜方法

発表言語を英語とし、対面にてPowerPointによる発表、質疑応答を含めた審査を行う。

審査方法については「5 審査」を参照のこと。

1.3 参加資格

- スチューデント・クリニシャンは、所属大学において「各大学の代表学生」として選抜されなければならない。
- 過去にスチューデント・クリニシャンを務めた歯学生は、参加資格を有さないものとする。ただし、共同研究者としては認める。
- スチューデント・クリニシャンおよび共同研究者は、日本大会で発表する時点で“歯学部歯学科学生”でなければならない。
- 日本大会でプレゼンテーションを行う歯学生は、スチューデント・クリニシャン（各校1名）に限られる。

1.4 参加方法

- 日本大会の手引きは、本会より各校の学長/学部長宛に送付する。学長/学部長は、自校に参加の意思がある場合、参加申込書（大学用）（書式1）をもって登録を5月7日（水）までに行う。
- 大学代表通知書（書式2）にて、スチューデント・クリニシャン名、研究テーマ等の登録を6月24日（火）までに行う。

2 規則

- 大学代表通知書（書式2）の6月24日（火）提出締切後、スチューデント・クリニシャンの交代は認められない。
- 6月24日（火）締切の提出物は、特段の理由がない限り、以後変更・差替を不可とする。
- 大学代表通知書に記載した研究テーマ（和文・英文ともに）はすべての研究関係提出書類・電子記録媒体および対面発表時のPowerPointスライド

- 一タにおいて同じ表記であること。なお、異なる表記で提出された場合、
本会では書式2の研究テーマを「正」として手続きを進めるものとする。
- d. 発表内容は可及的に歯科医療に関わるものでオリジナルとし、学会・学会誌等で未発表のものとする。
- e. 日本大会で発表した内容を、日本大会後、学会・学会誌等で発表することについては規制しない。ただし、日本大会で発表したことを主催者にお伝えいただきたい。
- f. 研究テーマ・研究発表抄録（書式4）・研究発表内容の要旨本文（書式5）・PowerPointスライドデータには：
一氏名・大学名および大学を暗示する所在地・地域名等を記載しない。
一何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示する。
一参考文献は記載しない。
- g. ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ている、および各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けているものとして、大学代表通知書（書式2）研究倫理規定等にチェックを記入する。承認番号は記載しない。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ているものとして、同様にチェックを記入する。
なお、上記に該当しない場合は、大学代表通知書（書式2）「無該当」にチェックを記入する。
- h. 提出物については「14 提出物」を参照し、本会が所要の手続きを行うことの承諾確認書（書式8）を提出する。
- i. 審査および見学者への公開時、PowerPointスライドデータ以外の説明材料・資料（発表原稿を含む）等を使用してはならない。

* 上記規則に違反が認められた場合、その代表学生はスチューデント・クリニシャンとしての参加資格を失いますので、ご注意ください。

3 発表ガイドライン

3.1 スチューデント・クリニシャン番号

参加登録締切後（5月下旬頃）、本会よりEメールでスチューデント・クリニシャン（SC）番号を教務課/学生課に通知する。参加校は書式の指定箇所にSC番号を表示する。（例：SC1）

3.2 PowerPointスライド プレゼンテーション フォーマット

プレゼンテーションフォーマットは、下記の要素を含める。

- タイトル (Title)
- 問題点 (Problem)
- 仮説 (Hypothesis)
- 方法 (Methods)
- 結果 (Results)
- 考察 (Discussion)
- 結論 (Conclusion)

*ヒトもしくは動物を対象とする場合、倫理上の学内承認手続き完了の表示
＜以下の和文に相当する**英文**表記＞

本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。

※承認番号は記載しない。

3.3 上記以外の詳細は、プレゼンテーションガイド[別紙2]を参照すること。

4 大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務

4.1 大学の責務

日本大会への参加意思のある大学は参加申込書（書式1）を提出する。大学代表のスチューデント・クリニシャンが決定している旨を通知する大学代表通知書（書式2）を提出する際には、ファカルティー・アドバイザー1名（アドバイザーとなる教員、スチューデント・クリニシャンの所属する歯科大学/歯学部教員に限る）を指名する。以降はファカルティー・アドバイザーが連絡先となるが、スチューデント・クリニシャン本人に連絡することもある。

4.2 ファカルティー・アドバイザーの責務

学長/学部長によりファカルティー・アドバイザーに任命された教員は大会規則に沿い、日本大会への参加が滞りなく完了するよう指導・協力しなければならない。

4.3 優勝校の責務

- a. 優勝者/日本代表は、AADOCR学術大会における発表の際、AADOCRから指定された方法で発表を行う。
- b. 優勝校のファカルティー・アドバイザーは、AADOCR学術大会におけるアブストラクトの提出をはじめとし、日本代表の現地における発表に至るまで日本代表を指導・支援し、必要に応じてAADOCR事務局およびデンツプライシロナ海外事務局との連携を含め、AADOCR学術大会への参加が滞りなく完了するよう協力する。
- c. 優勝者は、ファカルティー・アドバイザーの指導の下で、AADOCR学術大会で受理されたアブストラクトおよび同大会で発表予定のポスター（データ）を事前に本会に提出し、主たる発表内容が日本大会で発表した内容と大きく異なるものではないことの確認を得る。
- d. 優勝者は、AADOCR学術大会で発表している写真を本会に提供し、本会のホームページに掲載することに同意する。
- e. 優勝者は、AADOCR学術大会へ出張後、ファカルティー・アドバイザーの指導の下で本会への参加報告および報告書の執筆等に対応する。
- f. 当該年度の優勝者およびファカルティー・アドバイザーは、次年度優勝校の派遣に際し、必要に応じて留意点等の情報提供に協力する。
- g. 優勝カップの保管期間は、日本大会終了から翌年度同大会開催日の約1ヶ月半前までとし、優勝校は本会宛に返還を要する。なお、送料は優勝校の負担とする。返還後、本会より優勝カップのレプリカを贈呈する。なお、レプリカの贈呈は当該年度日本大会における表彰式にて行い、前年度日本代表（旅費：本会負担）に授与もしくは当該年度表彰式に出席予定のファ

カルティエ・アドバイザーに代理授与する。上記出席を得られない場合は、該当校に配送する。

5 審査

スチューデント・クリニシヤンの大学名・氏名は、参加申込段階から審査終了まで一切公表せず、全てスチューデント・クリニシヤン番号で統一される。審査は、事前に提出された研究発表抄録（和文・英文）を参照し、8月5日（火）に対面にてPowerPointオーラルプレゼンテーションと質疑応答により行う。

スチューデント・クリニシヤンは、審査員3グループにより合計3回審査を受ける。

発表時間は7分とし、7分を超えた場合はその時点で発表打ち切りとする。

その後、審査員による質疑応答3分（ただし、参加校数により延長する可能性あり）、合計10分とする。審査員からの質問は英語を基本とするが、日本語で行う場合もある。それらを経て、上位入賞（優勝・準優勝・第3位を各1名）を決定する。プレゼンテーションガイド[別紙2]と審査採点項目参考資料[別紙3]を参照。

6 表彰

- a. 上位入賞者は優勝・準優勝・第3位を各1名とし、優勝者を日本代表として派遣する。また、上位入賞者には表彰楯を授与し、準優勝には副賞として賞金5万円、第3位には賞金3万円を贈呈する。
- b. 優勝校のファカルティエ・アドバイザーには、表彰楯を贈呈する。
- c. 優勝者は、2026年3月に予定されているAADOCR学術大会（米国カリフォルニア州サンディエゴ市）において日本代表として派遣される。渡航・滞在に伴う費用は、本会にて負担する。
 - 1) 優勝者の都合により発表・参加を辞退する場合、賞金5万円を授与し、次年度以降のSCRIP大会研究発表抄録集において優勝者として記載することにより、その名誉を維持する。
 - 2) 上記1)を受け、準優勝者が発表可能な場合、日本代表として派遣する。なお、準優勝者は、派遣が決定した時点で賞金5万円を返還する。
 - 3) 日本代表に選抜された後、AADOCR事務局に指定アブストラクトの提出が義務づけられている。同学術大会への派遣は、AADOCR事務局によりアブストラクトが正式に受理された場合にのみ実施する。
 - 4) 優勝者・準優勝者ともに参加できない場合、アブストラクトが正式受理された後日本代表の都合により現地発表に困難が生じた場合、その他やむを得ない事情が生じた場合は、状況に応じて本会の判断により派遣を取りやめるもしくは代替案を該当校に通知する。
- d. 優勝校には、優勝校持ち回りの優勝カップを贈呈する。
- e. スチューデント・クリニシヤン全員に、入賞の表彰状および記念品を授与する。また、すべての参加校に記念品を贈呈する。

7 研究発表抄録集

7.1 研究発表抄録集への記載

研究発表抄録集に：

- a. 共同研究者名の掲載を希望する場合、共同研究者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式6）にて申し込む。
- b. ファカルティー・アドバイザー以外に、研究指導協力者（各校3名以内）の掲載を希望する場合、研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式7）にて申し込むこと。ただし、スチューデント・クリニシヤンの所属する大学に在籍する教員に限る。

7.2 研究発表抄録集の配布・本会ホームページへの掲載

大会終了後に研究発表抄録集を大学に配布し、また本会のホームページにも掲載する。

8 見学者への公開

参加校および次年度参加を目的とした大学の教員は、スチューデント・クリニシヤンによる研究発表を見学可能とする（人数制限あり）。詳細については、本年5月下旬以降に別途案内する。

9 審査結果発表・表彰式

審査終了後、審査結果発表・表彰式を予定している。参加校および次年度参加を目的とした大学の教員は、出席可能とする。（人数制限あり）。詳細については、本年5月下旬以降に別途案内する。

10 懇親会

審査結果発表・表彰式終了後、懇親会を予定している。主催関係者を除くスチューデント・クリニシヤンおよび審査結果発表・表彰式に出席した大学の教員を対象とする。詳細については、本年5月下旬以降に別途案内する。

11 スチューデント・クリニシヤンの旅費/備品

11.1 スチューデント・クリニシヤンの旅費

a. 交通費

スチューデント・クリニシヤンは、本会より日本大会に参加するための旅費交通費を受け取ることができる。

立替金の精算にあたり：

- 交通費は実費支給とするが、飛行機を利用する場合、本会により算

出された金額となる。

- 振込口座はスチューデント・クリニシャン本人の口座に限る。
詳細は参加登録終了後、該当校に通知する。

b. 宿泊費

大会前日：スチューデント・クリニシャンは、本会指定の宿泊施設を利用する。

大会当日：懇親会終了後、最終交通機関利用による帰宅が困難と本会が判断する大学に対しては、事前申告者のみ本会指定の宿泊施設の利用を可能とする。（書式9参照）

本会より、宿泊施設名の通知とともに予約確認書を送付する。

本会による宿泊費用負担の範囲は、室料/税金/サービス料/朝食代とする。

c. 旅行傷害保険

自宅⇄会場間の事故等に備えての付保は、スチューデント・クリニシャンの自己責任とする。

11.2 主催者が支給する備品

日本歯科医師会が貸与する備品は、以下の通りとする。

- プレゼンテーション用ノートPC（Windows対応）
- プレゼンテーション用ポインター

※会館内設備の都合上、手荷物（私物）の保管場所・電源（電子機器充電用）の用意はない。

12 服装

大会前日(8/4)は参加登録・プレゼンテーション（PowerPointスライド）動作確認等を予定しているが、カジュアルな服装でよい。

大会当日(8/5)は記念撮影を伴うため、スーツあるいは公式大会参加にふさわしい服装とする。



13 本会ホームページへの掲載

日本大会終了後、本会のホームページに下記のコンテンツを掲載する。

- 上位入賞結果（大学名・氏名・研究テーマ・顔写真等）
- 全参加校の大学名・氏名・研究テーマ・顔写真等
- 研究発表抄録集

14 提出物

14.1 提出物と締切日

○参加申込書（大学用）（書式1）

▶締切日：5月7日（水）

○大学代表通知書（書式2）

○研究関係提出書類（ハードコピー）

1. 提出物送付状（書式3-1）

2. 研究発表抄録（和文・英文）（書式4-1/4-2）

3. 研究発表内容の要旨・研究発表内容の紹介（書式5）

4. 共同研究者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式6）

5. 研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式7）

6. 承諾確認書（書式8）

7. 宿泊申込書（書式9）

8. 見学申込書（※本年5月頃に案内する。）

○電子記録媒体（USBメモリ）

1. 大学代表通知書および研究関係提出書類のデジタルデータ

2. スチューデント・クリニシャン顔写真データ（JPEG, 1MB以上）

▶締切日：6月24日（火）

○提出物送付状（書式3-2）

○電子記録媒体（USBメモリ）

対面発表用PowerPointスライドデータ（Windows対応：バージョン2019）

※提出時の留意点は、提出物チェックリスト〔別紙4〕を参照すること。

※提出後のUSBメモリは返却しない。

▶締切日：7月17日（木）

14.2 書類提出先/問い合わせ先

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課

SCRП担当者 宛

Tel : 03(3262)9212

Email: scrp@jda.or.jp

※本手引きおよび各提出書類のデータは、本会ホームページからダウンロード可能。<https://www.jda.or.jp/dentist/scrp/>

14.3 提出書類等の取り扱い

提出書類・PowerPointスライドに関しては、日本大会以外の目的では使用いたしません。

15 日本大会参加に際しての注意事項とお願い

日本大会に参加するにあたり、手引きを十分に参照し、特に日本大会参加に際しての注意事項 [別紙 1] に留意していただきたい。

ただし、新興感染症等の影響により大会の実施方法の変更を余儀なくされる場合は、別途通知する。

16 スチューデント・クリニシャンとSCADA (SCRJ同窓会) との交流機会

スチューデント・クリニシャンおよび共同研究者は日本大会後にSCADA (SCRJ同窓会) 会員として国内外のスチューデント・クリニシャンおよび経験者との交流が可能となる。

SCADAの活動状況および入会手続き等に関しては、SCADA Associates in Japan (通称: SCADA-Japan) によるオリエンテーションを予定している。開催の詳細については後日連絡する。

なお、スチューデント・クリニシャンは自動入会となり、会員証(Certificate)の発行および送付等の都合により、本会からSCADA-Japan代表宛にスチューデント・クリニシャンのEメールアドレスを連絡することになる点をご了承いただきたい。

SCADA Associates in Japanに関する問い合わせ先

Email: president@scada-japan.org

以上

参加申込書 (大学用)

2025年 月 日

令和7年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
参加申込書

【提出締切日：2025年5月7日（水）必着】

大学名（学部名）	（和文）
	（英文）
代表者名 （学長／学部長）	（和文） *学長/学部長印を必ず押印すること 印*
	（英文）
教務課/学生課	氏名：
	TEL：Email：
所在地	〒

大学代表通知書 (1/2)

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和7年度日本歯科医師会
 スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
 大学代表通知書

本年度、本学からは、以下の者を大学代表/スチューデント・クリニシャンとして
 選出し、SCRP日本代表選抜大会に参加させますので、通知します。

【提出締切日：2025年6月24日（火）必着】

大学名（学部名）	(和文)
SC()*番号を記入。	(英文)
代表者名 (学長／学部長)	(和文) 印* *学長/学部長印を必ず押印すること
	(英文)
スチューデント・ クリニシャン名 [楷書体による自署]	(和文) フリガナ
(英文名の綴りは、必ずご本人に ご確認下さい。)	(英文)
連絡先	TEL: Eメール:
学 年	年生 歳
研究テーマ	(和文)
	(英文) 先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字とすること。

大学代表通知書 (2/2)

研究倫理規定等	☐ 本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました ☐ 無該当	
ファカルティー・ アドバイザー 氏名	(和文)	
	(英文)	
講座名	(和文)	
	(英文)	
役職名	(和文)	
	(英文)	
連絡先	TEL:	
	Eメール:	
大学代表の選抜方法		

(書式3-1)

提出物送付状

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和7年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
提出物送付状

本年度SCRP日本代表選抜大会に参加するにあたり、下記の提出物を送付します。

- 大学代表通知書(書式2)
- 研究関係提出書類(ハードコピー)
 - 1. 提出物送付状(書式3-1)
 - 2. 研究発表抄録(和文・英文)(書式4-1/4-2)
 - 3. 研究発表内容の要旨・研究発表内容の紹介(書式5)
 - 4. 共同研究者:研究発表抄録集への氏名掲載申請書(書式6)
 - 5. 研究指導関係者:研究発表抄録集への氏名掲載申請書(書式7)
 - 6. 承諾確認書(書式8)
 - 7. 宿泊申込書(書式9)
 - 8. 見学申込書
- 電子記録媒体(USBメモリ)
 - 1. 大学代表通知および研究関係提出書類のデジタルデータ
 - 2. スチューデント・クリニシヤンの顔写真データ(1MB以上)

【提出締切日:2025年6月24日(火)必着】

送付者	
大学名(学部名) SC ()	
スチューデント・クリニシャン名	
ファカルティ・アドバイザー名	

(書式3-2)

提出物送付状

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和7年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
提出物送付状

本年度SCRP日本代表選抜大会に参加するにあたり、下記の提出物を送付します。

- 8月5日(火) 対面発表用PowerPointスライドデータ (USBメモリ)
(Windows対応: バージョン2019)
※USBメモリ (スティック表面) にSC番号とSC氏名 (苗字) を表示する。
(例: SC1岩田)

【提出締切日: 2025年7月17日(木) 必着】

送付者	
大学名 (学部名) SC ()	
スチューデント・クリニシャン名	
ファカルティー・アドバイザー名	

発表準備記入例 (採点には含まれない)

☐ 自分ですべて準備した ☒ 他人の助力を得た (自分の関与度 65 %)

* 研究テーマ/問題点/仮説/方法/結果/考察/結論を必ず記載すること

研究テーマ

1行あける (*大学名・氏名は記載してはならない。)

(問題点-Problem)

(仮説-Hypothesis)

(方法-Methods)

見 本

(結果-Results)

(考察-Discussion)

(結論-Conclusion)

注意点

1. 図表を含めて和文・英文共に A4 版 2 ページ以内 (枠内) に簡潔に記述してください。
2. 研究テーマ: 和文 **12P MS ゴシック**/ 英文 **12P Times New Roman** を使用し、太字にしてください。
先頭単語: 最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字にしてください。
3. 本文: 和文 10.5P MS 明朝 / 英文 10.5P Times New Roman を使用してください。
4. 本文の書き方は、和文/英文共に、下記をご参照ください。
(問題点) 何が明らかにされていないのか・どのような (仮説) を立てたのか・その仮説を証明する
(方法) を述べ、(結果) に対する (考察) を加えながら、(結論) を導き出す。
5. 結果を示す図表をできるだけ入れてください。
6. 手引き「2 規則」を参照の上、作成ください。
- 7. 参考文献は表示しないでください。**

本行から記述してください。

見 本

令和 7 年度 SCRP 日本代表選抜大会 **研究発表抄録** デジタルデータ (Windows 対応) もご提出下さい。SC () (書式 4-1 和文 P.1)
発表準備 (採点には含まれない)

☐ 自分ですべて準備した ☐ 他人の助力を得た (自分の関与度 %)

* 先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字とすること。

【和文】大学名/学年:

氏名:

研究テーマ (太字): 書式 2・書式 4 と統一されていることを再確認してください。

本文:

見 本

【英文】大学名:

氏名:

研究テーマ (太字): 書式 2・書式 4 と統一されていることを再確認してください。

本文:

【研究発表内容の紹介(和文 MS 明朝 200 字程度)】※研究発表抄録集に掲載予定。

「歯科臨床における位置づけ、当該研究が歯科医学にどのように寄与するか？」をファカルティー・アドバイザー (FA) がご記入ください。

FA 名

【研究発表内容の紹介(和文 MS 明朝 200 字程度)】※研究発表抄録集に掲載予定。
「歯科臨床における位置づけ、当該研究が歯科医学にどのように寄与するか？」

FA 名 _____

共同研究者:研究発表抄録集への氏名掲載申請書

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

大学名: _____

S C ()

令和7年度SCRJ日本代表選抜大会への参加に際し、

☐ 研究発表抄録集に共同研究者の氏名掲載を希望します。

Co-C	学年	氏名 (漢字)	フリガナ	英文 (例: Naoto Mineta)
1				
2				
3				
4				
5				

Co-C=Co-Clinician(共同研究者)

* 5名を超える場合は、事前にご相談ください。

☐ 共同研究者はいません。

(書式7)

研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

大学名：_____

SC ()

令和7年度SCRJ日本代表選抜大会への参加に際し、研究発表抄録集に研究指導関係者の氏名掲載を希望します。

◆学長/学部長

役職名(学長/学部長)	氏名

◆研究指導協力者（教員に限る）：3名以内 該当者がいない場合、「該当者なし」の旨記入すること。

		講座名	役職名	氏名
1	和文			
	英文			
2	和文			
	英文			
3	和文			
	英文			

承諾確認書

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

大学名： _____

SC ()

1. 提出した研究発表抄録（和文・英文）、研究発表内容の要旨（和文/英文）、研究発表内容の紹介、スチューデント・クリニシヤンの顔写真、日本歯科医師会撮影による写真等を、日本歯科医師会の事業（SCRJP日本代表選抜大会等）に関連した活動（次年度ポスターを含む印刷物、日本歯科医師会ホームページへの掲載等）において使用することを：

☐ 承諾します

2. 本学が上位入賞した場合、スチューデント・クリニシヤンの顔写真、日本歯科医師会撮影による写真等を歯科関係業界紙（誌）へ提供することを：

☐ 承諾します

3. 本学が優勝し AADOCR 学術大会で発表した場合、発表している様子を撮影した写真を貴会に提供し、貴会のホームページに掲載することを：

☐ 承諾します

4. SCADA 入会手続きにあたり、スチューデント・クリニシヤンの氏名・所属大学・Eメールアドレスを SCADA Associates in Japan 代表に提供することを：

☐ 承諾します

スチューデント・クリニシヤン名（自署）： _____

【確認】

ファカルティ・アドバイザー名（自署）： _____

(書式9)

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
宿泊申込書

スチューデント・クリニシャンは、大会前日(8/4) 本会指定の宿泊施設の利用を原則とする。また、大会当日(8/5)の帰宅に関し、「懇親会終了後、最終交通機関利用による帰宅は困難と本会が判断する大学」に対しては、事前申告者のみ指定の宿泊施設の利用を可能とする。

【提出締切日：2025年6月24日(火)】

2025年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

大学名：_____

SC ()

スチューデント・クリニシャン名：_____

令和7年度SCRP日本代表選抜大会への参加に際し、宿泊の手配を希望いたします。

☐ 8月4日 (月) 要 ・ 不要

☐ 8月5日 (火) 要 ・ 不要

8/5(火)「懇親会終了後最終交通機関利用による帰宅は困難」と本会が判断する大学(20校)

北海道大学・北海道医療大学・岩手医科大学・東北大学・奥羽大学・松本歯科大学・新潟大学・
日本歯科大学新潟生命歯学部・愛知学院大学・朝日大学・大阪大学・大阪歯科大学・岡山大学・
広島大学・徳島大学・九州大学・九州歯科大学・福岡歯科大学・長崎大学・鹿児島大学

日本大会参加に際しての注意事項とお願い

1. 大学学長/学部長印

スチューデント・クリニシャンは公式の大学代表となりますので、提出書類の押印箇所には必ず学長/学部長印をご使用下さい。

2. スチューデント・クリニシャン氏名

漢字・よみがな・英語表記（綴り）は、必ずご本人にご確認ください。

3. 発表内容

規則d.「発表内容は可及的に歯科医療に関わるものでオリジナルとし、学会・学会誌等で未発表のものとする。」に違反が認められた場合は、「失格」の対象となりますので、ご注意ください。

規則e.「日本大会で発表した内容を、日本大会後、学会・学会誌等で発表することについては規制しない。ただし、日本大会で発表したことを主催者にお伝えいただきたい。」にご注意ください。

4. 商業的宣伝・広告的効果のある表現の禁止

規則f.「研究発表抄録（書式4）・研究発表内容の要旨本文（書式5）・PowerPointスライドデータには、何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示する。」にご注意ください。

5. 研究発表抄録（英文）・研究発表内容の要旨

- (1) 研究発表抄録（英文）・研究発表の要旨は、研究発表抄録集の原稿となるため、不備のないよう入念にご確認ください。
- (2) 研究テーマは提出資料（デジタルデータを含む）すべてにおいて統一されていることをご提出前にもう一度ご確認ください。

6. 承諾確認書

本大会への参加には承諾確認書（書式8）による承諾を原則といたしますので、ご注意ください。

7. 手引き発行以降、大会実施までの補足案内

手引きの発行後、必要に応じて教務課/学生課宛に補足案内いたします。

以上、ご不明な点やお気づきの点等は、下記にご連絡ください。

公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課
SCRП担当者 宛
Tel : 03(3262)9212
Email: scrp@jda.or.jp

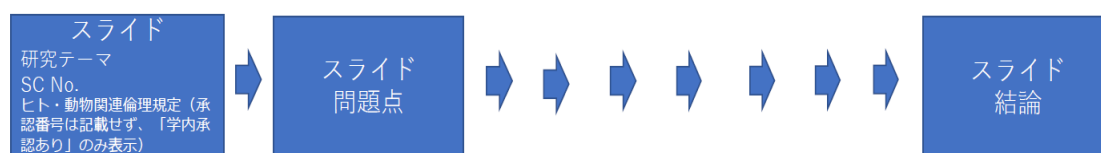
プレゼンテーションガイド

●発表言語

英語とする。

●PowerPoint スライドデータ

- ・ 本会事務局で用意するノート PC: OS Windows アプリケーション PowerPoint 2019に対応する。
- ・ 16:9サイズで制作する。
- ・ スライド枚数 - 表紙を含め 10 枚以内とする。
- ・ ポスター発表を基本としている為、アニメーション機能および動画・音声は使用不可とする。
- ・ 研究テーマは、書式2で申請されたものと同じであることを確認する。
- ・ データファイル名は SC 番号とする。(例:SC 1)
- ・ 氏名・大学名および大学を暗示する所在地・地域名等を記載しない。
- ・ データファイルを収めた USB メモリ(スティック表面)に、SC No.と SC の氏名(苗字のみ)を表示する。
- ・ ノート機能を用いた、発表原稿の表示は不可とする。



※スライド 1 枚目:研究テーマ、SC 番号、ヒト・動物関連倫理規定(承認番号は記載せず、「学内承認あり」のみを記載すること)

●PowerPoint スライドデータ(USB メモリ)を 7 月 17 日(木)必着にて、本会に送付すること。

●記載に誤り等があった場合でも、準備の都合上差替えは不可とする。審査プレゼンテーション時に英語による口頭での訂正は可能とする。

●提出後の PowerPoint スライドデータの取扱い

- ・ 提出後、返却しない。
- ・ 本大会以外の目的では使用しない。

●8/4(月)プレゼンテーション準備

本会事務局にてノート PC(OS Windows、アプリケーション PowerPoint 2019)を用意し、7 月 17 日(木)締切にて提出されたデジタルデータをノートPCに収める。スチューデント・クリニシャンは、本会館にて参加登録等の手続き終了後、PowerPoint スライドの動作確認を行う。事務局より、翌日の審査に関するオリエンテーションを行う。

●オーラルプレゼンテーションイメージ ※SC=スチューデント・クリニシャン

< SC >

I am Student Clinician, No.____.
Please let me start my research
presentation.
PPT(Slide1～max.Slide10)
Thank you very much.

<対面発表イメージ>

SCはモニター画面前に立ち、
PPTスライド（16:9）を順番に説明する。



●8/5(火)審査

- ・ スチューデント・クリニシャンによる研究発表時間は7分とし、7分を超えた場合はその時点で発表打ち切りとする。その後、審査員からの質疑応答3分（ただし、参加校数により延長する可能性あり）、合計10分とする。
- ・ 事務局がスライドデータを立ち上げる。SCはポインターでスライドを送りながらプレゼンテーションを行う。
- ・ 審査員の質問は英語を基本とするが、日本語で行う場合もある。質問に対する回答は英語とする。
- ・ プレゼンテーションに際して、発表原稿を含むすべての補足物の使用は禁止する。

以上

令和7年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
【審査採点項目参考資料】

主題：

- 時宜を得て、適切である
- 構成・論理・順序が的確である
- 臨床との関連性がある
- 科学的根拠に基づいている
- 創造力に富む・新アプローチである

内容：

- ◆ 背景に関する知識が備わっている
- ◆ 仮説を明確に述べている
- ◆ 方法が明確に述べられている
- ◆ 結果が簡潔に示されている
- ◆ 考察がデータと一貫している
- ◆ 科学的データにより導き出されている

発表：

- スライドの構成が卓越している
 - 自分の言葉で相手にわかりやすく説明できる
 - 質問に対する回答力が優れている
 - 英語での応答に長けている
 - 研究への関与度をしっかりとアピールしている
 - 学生として発表に自信と迫力を感じられる
-

提出物チェックリスト

※書式 1 を除き、ハードコピー（紙媒体）とデジタルデータ両方をご提出ください。

チェック	提出 締切日	提出物	媒体 (デジタルデータは Windows 対応とする)
		【ハードコピー】	
☐	5/7(水)	参加申込書(書式1)	学長/学部長印済原本
☐	6/24(火)	大学代表通知書(書式2) *研究テーマの統一を確認。	学長/学部長印済原本
☐	6/24(火)	提出物送付状(書式3-1)	ハードコピー1 部
☐	6/24(火)	研究発表抄録(書式4-1/4-2) *和文・英文ともにA4各2ページ以内 *研究テーマの統一を確認。	ハードコピー1 部
☐	6/24(火)	研究発表内容の要旨・研究発表内容の 紹介(書式5) *A4サイズ1枚以内にまとめる。 *研究テーマの統一を確認。 *データファイル名は「書式5 大学名・SC 氏名」とする。	ハードコピー1 部
☐	6/24(火)	共同研究者:研究発表抄録集への 氏名掲載申請書(書式6)	ハードコピー1 部
☐	6/24(火)	研究指導関係者:研究発表抄録集への 氏名掲載申請書(書式7)	ハードコピー1 部
☐	6/24(火)	承諾確認書(書式8)	サイン済原本
☐	6/24(火)	宿泊申込書(書式9)	ハードコピー1部
☐	6/24(火)	見学申込書(※5月以降に案内する。)	ハードコピー1 部
		【USB メモリ】	
☐	6/24(木)	大学代表通知書(書式2)	PDF Word
☐	6/24(火)	研究発表抄録(書式4-1/4-2)	PDF Word
☐	6/24(火)	研究発表内容の要旨・研究発表内容の 紹介(書式5) *データファイル名は「書式5 : SC 番号 大学名・スチューデント・クリニシャン (SC) 名」とする。	PDF Word
☐	6/24(火)	共同研究者:研究発表抄録集への 氏名掲載申請書(書式6)	Word
☐	6/24(火)	研究指導関係者:研究発表抄録集への 氏名掲載申請書(書式7)	
☐	6/24(火)	承諾確認書(書式8)	PDF

令和7年度 SCRP 日本代表選抜大会

チェック	提出締切日	【USB メモリ】	媒体
☐	6/24(火)	宿泊申込書(書式9)	PDF
☐	6/24(火)	見学申込書(※5月以降に案内する。)	Word
☐	6/24(火)	顔写真データ *無地の背景で撮影した高画質な画像であること。(JPEG, 1MB 以上) *服装は、公式大会への参加にふさわしいものとする。 *データファイル名は大学名・SC 氏名とする。	JPG
☐	7/17(木)	提出物送付状(書式3-2) 8/5(火)プレゼンテーション用 PowerPoint スライドデータ *研究テーマの統一を確認。 *データファイル名は SC 番号とする。 *ヒト・動物実験に関係する場合、「学内承認あり」と英文記載する。	Windows: PowerPoint2019 対応